

東京都立八王子桑志高等学校 令和6年度 年間指導計画（シラバス）

教科・分野：	公民	科目：	政治・経済	単位数：	2	指導学年：	3
使用教科書	高等学校 政治・経済（清水書院）		副教材	最新図説 公共（浜島書店）			

年間指導目標：

- ・広い視野に立ち、国際社会に主体的に生きる社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。
- ・現実社会の複雑な課題を把握し、説明するとともに、構想する力、公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。
- ・現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

評価規準	知識・技能（知）	思考力・判断力・表現力（思）	主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態）
	<ul style="list-style-type: none"> ・現代日本における政治・経済の諸課題およびグローバル化する国際社会の諸課題について、基礎的基本的な知識を身につけ、理解を深めている。 ・諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 	現代日本における政治・経済の諸課題およびグローバル化する国際社会の諸課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現できている。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。

評価方法				
a:定期考査	b:パフォーマンス (実技・実習・課題)	c:小テスト等	d:自己評価	e:授業態度

学期	考査	単元及び指導内容	観点	評価規準	評価方法					配当 時数
					a	b	c	d	e	
1 学期	中間 考査	第1編第1章 現代政治のしくみと日本 ・政治とはなにか ・現代民主政治へのあゆみと基本原理 ・議会制民主主義と世界の政治体制 ・日本国憲法の成立と基本原理	(知)	・民主政治のあゆみが理解できている。・日本国憲法の三大原理や第9条の内容が理解できている。	○	○	○	○		12
			(思)	・民主政治における国家と個人のあり方が考察できている。	○	○	○		○	
			(態)	・民主政治が自らの生活とかかわっていることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深められている。		○		○	○	
1 学期	期末 考査	・基本的人権と新しい人権 ・平和主義と安全保障 ・日本の政治機構 ・政党政治と選挙制度 ・地方自治	(知)	・日本国憲法に見られる三権相互の関係とそれぞれの役割が理解できている。	○	○	○	○		12
			(思)	・日本国憲法で保障されている権利がどのように適用されているのかを調べ、公共の利益との調和について考察できている。	○	○	○		○	
			(態)	・現代日本の政治制度と自らの生活とのかかわりについて関心を持ち、課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。		○		○	○	

2 学期	中間 考 査	第2章 現代経済のしくみと日本 ・経済活動と経済主体 ・市場経済の機能と限界 ・国民経済と景気変動 ・物価とその変動 ・金融と財政のしくみとはたらき ・日本経済のあゆみ	(知)	・市場経済のメカニズムが理解できている。・金融・財政のしくみを理解している。	○	○	○	○		16
			(思)	・需給曲線を使って、価格変動について考察できている。景気の先行きが判断でき、自ら経済の動向を予測できている。	○	○	○		○	
			(態)	・市場機構だけでは解決できない経済的課題を指摘でき自らの生活と結び付けて経済と接することができている。		○		○	○	
2 学期	期 末 考 査	・企業の活動と役割 ・労働問題と社会保障制度 ・農業と食料問題	(知)	労働問題、社会保障制度、農業と食料問題について理解し、諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。	○	○	○	○		16
			(思)	労働問題、社会保障制度、農業と食料問題について、持続可能な社会を形成するために必要な政策課題を見だし、多面的・多角的に考察し、表現している。	○	○	○		○	
			(態)	労働問題、社会保障制度について関心をもち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。		○		○	○	
3 学期	学 年 末 考 査	第2編第1章 現代の国際社会と政治 第2章 現代の国際社会と経済	(知)	・冷戦の成立とその終結後の国際政治の流れが理解できている。・戦後の国際経済の流れが理解できている。	○	○				22
			(思)	・国際政治の現状と課題について考察できている。・円高などの為替相場の変動が経済にどのような影響を与えるのか考察できている。	○	○		○	○	
			(態)	・国際社会で平和と安全を維持するため何が有効なのか、自ら意見が持て他者と意見の交流ができている。・グローバル化した国際経済について自分なりの課題や展望が持てている。		○		○	○	
合計									78	